

- 23面 令和5年10月 制度開始に備える インボイス制度への対応について
2面 【学会の目・眼・芽】緑地環境の課題に関心のある議員候補者や市民は少ない？
〔協〕日本造園学会副理事、千葉大学大学院園芸学研究院 准教授 三島 孔明
3面 女性活躍推進部会が博覧会への提案まとめ手渡し 2027年国際園芸博覧会協会を訪問・意見交換
4面 【緑地樹木剪定士】特例研修会 2023年1月にも実施 もれずにご参加を
【ふるさと自慢】意外な京都通 デヴィッド・ボウイの愛したお寺
京都府支部 小島 一芳（株）小島庭園工務所）
【緑 滴】娘よ大志を抱け！！
高知県支部 青木 智佐（株）南国緑地建設）

日造協会員の方々への「日造協ニュース」は偶数月がPDF版の配信です。
ML添付、日造協ホームページに掲載していますので、ご活用ください。

技能五輪全国大会開催

金賞に高橋一溪氏（大阪・（株）高橋造園土木）



技能五輪全国大会 造園競技参加選手全員で記念撮影

第60回技能五輪全国大会が、11月4日～7日に東京都で開催された。42職種で競技が行われ全国から約1,000名の選手が参加。造園競技には24名が参加し、5、6日の2日間をかけて本場公園にて実施された。

今回も会場への入場は選手・関係者等のほか事前登録者のみとなり、競技や開・閉会式の様子は動画配信された。

本大会は、国内の青年技能者（原則23歳以下）を対象に、技能競技を通じ、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなど、技能の重要性や必要性を広く一般にもアピールし、技能尊重気運の醸成に資することを目的として毎年実施している大会で、造園競技の実施には日造協と

（一社）日本造園組合連合会が協力し実施している。

競技課題は、3.5 × 2.5mの区画に石積、敷石、小舗石の敷設などの石作業、角材や竹を使用し、一部自由課題となった垣根作業、植栽、芝張り等であり、石や樹木に関する深い知識と空間構成のデザインセンス、それらを表現する施工能力や、10時間の競技時間内に作庭を完成させなければならない体力など、さまざまな要素が必要とされる。

当日は晴天に恵まれ、秋口の過ごしやすい気候の中、出場した選手は皆、大会に向け放課後や仕事後に重ねた練習の成果を発揮していた。

結果、指定された寸法や高さの確保、出来栄え、工具の取り扱いや安全作業な

どを採点し、接戦のなか大阪府の高橋一溪氏（（株）高橋造園土木）が金賞を受賞した。

休憩時や競技後に選手同士や指導者との交流もあり、将来造園界を担う若手の育成にもつながるこの大会を、今後も業界として盛り上げていく必要性を感じた。

技術委員会
技能五輪等部会長
坂元 博明



金賞の作品



会場のようす



2023 新年造園人の集い【開催中止】のお知らせ

毎年恒例の「新年造園人の集い」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりました。

樹林

（一社）日本造園建設業協会監事

（株）八廣園 代表取締役 渡邊 進



都市の緑・埼玉の緑

幼い頃より、造園樹木苗や庭木など植物材料の育成・販売などを手掛けていた父の背中を見て、育ちました。また、伯父（安行植木（株）故人・渡邊五月）が、当時県内では珍しかった造園業を川口市安行で大きく営んでいたこともあり、小さい頃から造園の世界の一端を見てきました。

20歳の頃には、安行に位置していた埼玉県植物見本園（現 埼玉県花と緑の振興センター）の中村恒雄先生の薫陶を受けました。先生は、ツバキとサザンカの研究では当時日本一と謳われていた方で、公園・庭園等の設計、海外での植物の配色（今日の「色彩計画」に通ずる配色）、京都の伝統的な技法など広範囲の造園技術を、懇切丁寧に指導くださいました。先生の樹木更新の必要性について、熱く語られる姿が私の脳裏に焼き付いており、私たち造園界の将来をお示しくくださったのだなといつも感謝の念で一杯です。

あちこちで大径木・老木の倒木等による事故の頻度が高くなり、更新は喫緊の課題の一つとなっています。先生の先見性や洞察力には改めて敬意を表する次第です。

私は、中村先生の並々ならぬ熱意を受け継ぎ、ものづくり大学の客員教授として学生や当社の社員の指導にあたり、植物管理の重要性などを丁寧に説明し、先人が脈々と築いてきた造園技術・技能の継承に努めています。

また先生には、私の結婚に際しても媒酌の労をおとりいただいたほか、ご遺族から沢山の貴重な蔵書や図面などをお預かりしました。当社の書斎を飾り、折に触れて社員が手に取り、技術や造園史などをひもといて、日常大いに活用させていただいています。

埼玉県における造園業界は、県が昭和42年の国体開催に合わせて進めてきた様々な種類の公共造園工事（陸上競技場、プール、植栽、街路樹など）と川口市などの公園整備とともに、徐々に力をつけ、今日の造園分野の建設及び維持管理につながっています。

私たち造園業を営む者の領域は、都市部が殆どで、都市公園に加え、街路樹、公共・民間施設の植栽、河川周辺の緑地、屋上や壁面などが主要な箇所です。もちろんマンションの外構や個人の庭なども加わります。

一方、人のつくった森や林も、都市の緑と同様「手入れ」が必須です。武蔵野の林を構成するクヌギ・コナラなどの薪炭林は、15年から20年の間隔で伐採し、萌芽更新を図ってきました。毎冬の落ち葉掃きも必要ですが、近年はいろいろな事情から、これらのサイクルが維持できなくなりつつあります。

この弊害により、近年本県の新座市や所沢市を始め県内各所で、コナラなどに穿入（せんにゅう）するカシノナガキクイムシが猛威を振るっているとの見方をする専門家もいます。

さて都市緑化の重要性を考慮すると、「全国都市緑化フェアの埼玉県開催」が当面の目標です。

本県では昭和62年に県営大宮第二公園を中心に、「グリーンハーモニーさいたま'87」の愛称で206万人の参加者を得た開催実績があります。

現在、地球規模の環境問題が深刻化し、政府をあげて2050年までのカーボンニュートラルを目指すことが宣言されており、2030年度に温室効果ガスを2013年度から46%削減することなどが表明されています。

そこで、本県における今後のグリーン・トランスフォーメーション（GX）の推進、グリーン社会の実現に向けて、官民の連携を基に、緑への関心、愛着を高めていくための視点からも、都市緑化の祭典である「全国都市緑化フェア」の開催が必須であると考えております。

伝統的な技法と最先端の技術や機械を組み合わせながら、都市の緑を美しく・末永く維持していくために、今後も貪欲に学び、実践に努めたいと考えています。

緑化等の取り組みに対する支援など 都市公園等関係予算に関する要望行う

日造協は、令和5年度予算・税制等に関する要望について、11月11日、自由民主党予算・税制等に関する政策懇談会において行った。当日は、日造協の田丸敬三副会長が出席。会議では、田丸副会長から令和5年度公園・緑地に関する予算等の要望を下記の通り行いました。

- 一、都市公園等関係予算の確保・拡大
- 二、都市の諸課題に対応した緑化等の取り組みへの支援

三、造園工事の品質の確保・向上等



令和5年10月
制度開始に備える

インボイス制度への対応について

令和5年10月1日から導入される消費税のインボイス制度について、国税庁軽減税率・インボイス制度対応室さまからご寄稿いただきましたので、ご紹介いたします。

1. インボイス制度（適格請求書等保存方式）の概要

(1)導入の経緯等

令和5年10月1日から消費税のインボイス制度が開始されます。インボイス制度は、複数税率に対応した仕入税額控除の方式であり、売手が買手に対して正確な適用税率や消費税額等を伝えるために導入されるものです。

インボイス制度の導入に当たっては、消費税率の引上げに伴う軽減税率制度への対応が必要であることが考慮され、軽減税率制度開始から4年間の準備期間が設けられました。

インボイス制度においては、売手は、買手に対して正確な適用税率や消費税額等を伝えるための手段としてインボイスを交付し、買手はインボイスを保存して仕入税額控除の適用を受けることになります。(図1)

(2)消費税の仕組み

消費税は消費者が負担することを予定する税ですが、その消費税について納税をするのは、消費者に物の販売や、サービスの提供を行った事業者となります。

納税する消費税額は、売上げに係る消費税額から仕入れに係る消費税額を控除することにより算出します。この仕入れ

に係る消費税額を控除することを「仕入税額控除」と言いますが、この「仕入税額控除」を受けるためには、現行制度では、「帳簿」と「区分記載請求書」の保存が必要とされています。

(3)現行の仕組みからの変更点

インボイス制度では、これまでの請求書等に記載事項を追加していただく必要があります。具体的には、現行の「区分記載請求書」の記載事項に加えて、「登録番号」、「適用税率」、「税率ごとに区分した消費税額」を追加することとなりますが(図2)、必ずしも新しくインボイスという書類を一から作成しなければならないわけではありません。

この「登録番号」は、税務署長の登録を受けた課税事業者（インボイス発行事業者）に通知されるものであるため、現行の区分記載請求書では、消費税の申告義務が免除されている事業者（免税事業者）でも発行可能となっていますが、インボイス制度開始後は、免税事業者の方はインボイスを発行することができないこととなります。免税事業者の方でも課税事業者になることを選択することで、インボイス発行事業者としての登録を受けることができます。

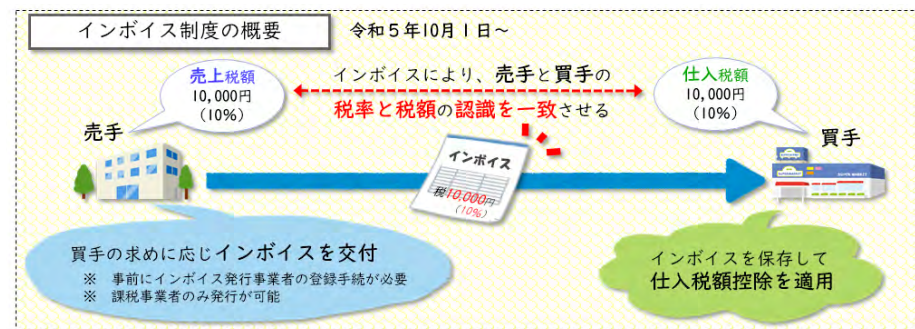


図1

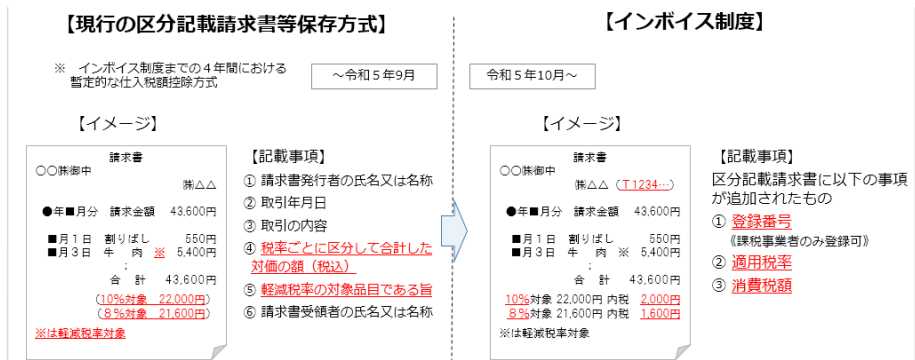


図2

2. 造園建設業における留意点

(インボイス制度に対応するための検討事項・事前準備等)

(1)インボイス発行事業者となるかどうかの判断

インボイス発行事業者となるかは事業者の任意であるため、以下の点から登録を受けるか検討することとなります。

①売上先がインボイスを必要とするか

課税事業者は仕入税額控除のためにインボイスを必要としますが、例えば、消費者、免税事業者や、課税事業者であっても簡易課税制度（※）を選択している事業者は、仕入税額控除のためにインボイスを必要としません。

（※）簡易課税制度：「消費税簡易課税制度選択届出書」を提出した課税事業者が、その基準期間における課税売上高が5,000万円以下の課税期間について、課税仕入れに係る消費税額を、実額ではなく、課税標準額に対する消費税額に事業区分に応じたみなし仕入率を乗じて算出した金額とする制度

②申告に係る事務負担の検討

インボイス発行事業者となると、基準期間における課税売上高が1,000万円以下となっても、免税事業者とはならず、課税事業者として申告が必要となります。

なお、簡易課税制度を選択することにより、申告に係る事務負担を軽減することが可能です。

(2)登録申請手続

インボイス発行事業者の登録を受けようとする事業者（登録を受けることができるのは、課税事業者に限ります。）は、納税地を所轄する税務署長に登録申請書を提出する必要があります。登録申請書は、e-Tax又は郵送により提出することができます。

なお、郵送により登録申請書を提出する場合の送付先は、各国税局のインボイス登録センターとなります。各国税局の

インボイス登録センターの所在地は、インボイス制度特設サイトからご確認ください。

登録申請書の提出を受けた税務署長は、登録拒否要件に該当しない場合には、登録簿に法定事項を登載して登録を行い、登録を受けた事業者に対して、その旨を通知します。

制度が始まる令和5年10月1日から登録を受けるためには、原則として、その半年前の令和5年3月31日までに登録申請書を提出する必要がありますが、期限間際は混み合うことが予想されますので、登録をお考えの方は早めの申請をお願いいたします。

(3)各種補助金

インボイス制度への対応を見据えたデジタル化や販路開拓等の取組において、以下の補助金が活用できます。

①小規模事業者持続化補助金

小規模事業者持続化補助金について、免税事業者がインボイス発行事業者となる場合、補助額が上乗せされる「インボイス枠」が設けられています（詳しくはリーフレット及び事務局ホームページ参照）。

小規模事業者持続化補助金リーフレット (商工会地区) 小規模事業者持続化補助金事務局ホームページ

(商工会議所地区) 小規模事業者持続化補助金事務局ホームページ

②IT導入補助金

インボイス制度への対応も見据えて、中小・小規模事業者向けにIT導入補助金が設けられています（詳しくはリーフレット及びIT導入補助金事務局ホームページ参照）。

IT導入補助金リーフレット IT導入補助金事務局ホームページ

3. 売手の留意点

(1)インボイス発行事業者の義務

インボイス発行事業者には以下の義務が課されます。

①インボイスの交付

取引の相手方（課税事業者に限るま

す。）の求めに応じて、インボイスを交付（データでの提供可能です。）

②写しの保存

交付したインボイスの写し（※）を保存（※）交付したインボイスの写しとは、交付した書類そのものを複写したもの

学会の目・眼・芽 第130回

緑地環境の課題に関心のある議員候補者や市民は少ない？

（公社）日本造園学会監事、千葉大学大学院園芸学研究院 准教授 三島 孔明

最近、首都圏のある都市で議員選挙があり、その時の各候補が挙げている政策等で緑地環境に関するものについて調べてみました。候補者は60名以上で、各候補のWebページや選挙公報から調べました。

調べた結果、緑地環境に関する政策等として挙がっていたものは、「緑のカーテン」や「校庭の芝生化」「公園の整備」といった短い語句だけで記されているもののほか、自然体験や農業体験の促進に関することや、自然環境の整備に関する、樹林地等の緑地の保全に関する、公園の管理運営

や利用のあり方の見直しに関する、公園への新しい大型遊具や施設の導入に関する等々の記述がみられました。そして、これらを挙げていた候補者は全候補者のうち約30%であり、関係する法や制度も踏まえた記述をされていたのは数人でした。

候補者が政策として何を挙げるかは、候補者個人の考えや所属政党、支持者の声等によるものですから、候補者によって異なるのは当然といえます。しかし、教育や医療、福祉に関することはほとんどの候補者が挙げていました

ので、それらに比べると、緑地環境に関することを挙げた候補者が約30%というのは、少ないといえるのではないのでしょうか。この都市の多くの議員候補者や市民にとって、緑地環境に関する課題はあまり意識されていないか、優先順位が低いのかもかもしれません。

この結果は、他の都市でも同じようになるとは限りません。ですが、上述の自然環境の保全や公園の整備などに関する課題は、多くの都市でも存在していると考えられるものです。そして、それらがあまり関心を持たれていないかもしれないことや、教育や医療、福祉に関する課題よりも優先順位が低いことは、多くの都市で同様かもしれません。

しかし、緑地環境は、教育や医療等と同様に社会的共有資本といえます。そして、植物や動物が存在していればよいということではなく、専門的な知見に基づいた適切な整備や利用が必要であり、損なわれると回復が困難な場合があるものです。多くの市民に意識され、教育や医療等より優先順位が低くても、議員候補者の政策の1つとして挙げないわけにはいかないくらいに重視されるものではないのでしょうか。

今回調べてみたことで、緑地環境にかかわる自然科学的・社会科学的知識と緑地環境とのかかわり方について、今まで以上に普及していく必要があるのではないかと考えました。

に限らず、そのインボイスの記載事項が確認できる程度の記載がされているものもこれに含まれるので、例えば、請求書を作成した際のデータや簡易インボイス（適格簡易請求書）に係るレジのジャーナル、明細表などの保存があれば足ります。

(2)留意点

インボイス発行事業者となった場合に準備や検討が必要になると考えられる事項は主に以下のとおりです。

①何をインボイスとするか

取引ごとにどのような書類を交付しているか確認し、どのように見直しインボイスの記載要件を満たせるか。システム改修等も含めて検討。

②取引先との認識共有

必要に応じ、取引先への登録番号の通知や、インボイスとした書類、交付方法等の認識共有

③取引価格の見直し

免税事業者の方がインボイス発行事業者となった場合、消費税を加味した価格の設定、取引金額の見直し

（※）インボイス制度を契機とした取引条件の見直しについて、独占禁止法などで問題となる行為などの考え方について、「免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関するQ & A」で御紹介しています。（詳しくは公正取引委員会ホームページ参照）

公正取引委員会
ホームページ



4. 買手の留意点

継続的な取引については、仕入先がインボイス発行事業者の登録を受けるか事前に確認し、何をインボイスとするかについて、仕入先との間で認識を統一しておくことが考えられます。

また、免税事業者や消費者など、インボイス発行事業者以外の者から行った課税仕入れは、原則として仕入税額控除の適用を受けることができません。

6年間の経過措置があります。「5 免税事業者との取引」参照。）、仕入税額控除の適用を受けるためには、一定の事項が記載された帳簿とインボイスの保存が必要となります。（図3）

なお、簡易課税制度を適用する場合、仕入税額控除のためにインボイスの保存は不要です。

仕入税額控除の要件

- 一定の事項を記載した帳簿及びインボイスなどの請求書等の保存が仕入税額控除の要件となります。
- 免税事業者や消費者など、インボイス発行事業者以外の者から行った課税仕入れは、原則として仕入税額控除の適用を受けることができません。
- 課税期間の末日の翌日から2月を経過した日から7年間保存する必要があります。
- ただし、一定の期間は、一定の要件の下、仕入税額相当額の一定割合を、仕入税額として控除できる経過措置が設けられています。

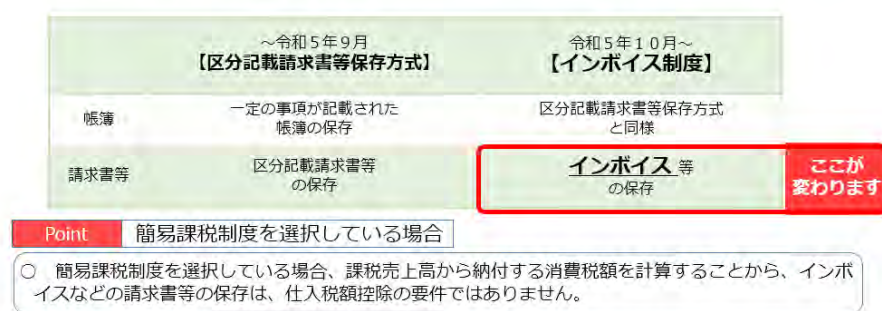


図3

5. 免税事業者との取引

インボイス制度の下では、消費者や免税事業者又は登録を受けていない課税事業者といったインボイス発行事業者以外の者からの課税仕入れについては、仕入

税額控除のために保存が必要な請求書等の交付を受けることができないことから、原則、仕入税額控除を行うことができません。

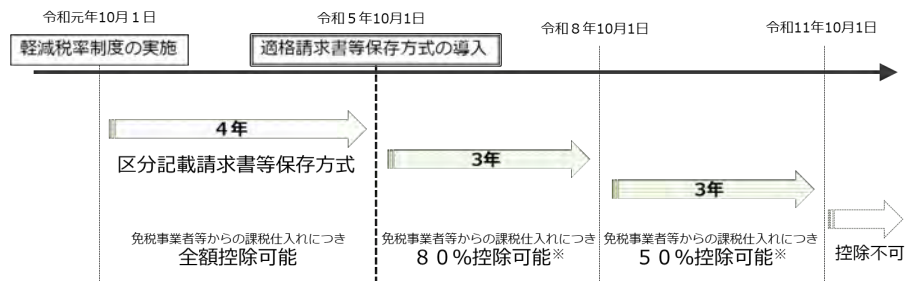


図4

女性活躍推進部会が博覧会への提案まとめ手渡し 2027年国際園芸博覧会協会を訪問・意見交換



小林事務次長に提案書を手渡し④意見交換④

6月21日に開催された日造協の総会で2027年国際園芸博覧会協会（以下「博覧会協会」）による「2027年国際園芸博覧会」についてのご紹介があった。

思えば我が国では1990年大阪の「EXPO'90（国際花と緑の博覧会）」を皮切りに、愛知万博、淡路花博、浜名湖花博そして毎年の都市緑化フェア等大小の園芸イベントが開催されている。

紹介の内容に驚きがなかったのは、私たちの業界では園芸関連の会場づくりはすでに作り慣れ、見慣れているからだ。

世界イベントは博覧会のみならず、オリンピックなど「税金を投じて開催する意味があるか」という否定的な意見がその都度出るが、参加国と自国の叡知を体験できる機会が得られることは、特に会場や関連の整備に関与できる若い世代に大きな意味を持つと理解している。「慣れ」の技法は国際博では通用しないし、学びはないと感じた。そこで緑を仕事とするプロ集団である日造協「女性活躍推進部会」（以下「部会」）の部会員に「こんな花博なら体験したいと思うこと」の投げかけをしたのが8月4日である。8月15日の締め切りには全員が1案以上の提案を出した。そしてまとめは多くの提案と理由を明確に記した3名で行った。9月1日に日造協役員会があるとのことだったので、本役員会の役員に報告した後、博覧会協会へ提出することに

した。その間2週間である。

まとめのポイントは3つ。①協会の作成のコンセプトに縛られない。自由で具体的な各論とする。②人。工事関係者、運営スタッフ、デザイナー等の参加性を高め、高質なもてなし体験を提供したい。③時間。コンピューターによるスピードと合理性は否定しないが、自然や緑に関する時間は真逆。ゆっくりとかつ、複合的で複雑な時間であることが意識できること。

各論は3項目に分けて提案書を作成した。会場整備と運営内容に関しては、開催期間の前後にこだわり、工事関係者の学び、美観形成に時間をかけた植物育成、材料のトレーサビリティとデータ化。2025年大阪万博との連動性など。展示、イベントに関しては、特に作庭のコンペについて「庭屋一如の精神」を重視した評価視点の重視。

飲食、商品に関しては、世界が注目する植物由来の日本の食文化およびそれに相応しい披露空間性へ拘る展示。そして博覧会協会の力点であるビレッジへの具体的提案などである。

私としては博覧会協会へメールでポンと出すつもりでいたが、日造協藤吉専務のご尽力により10月7日に協会を訪問して手渡しのセレモニーとなり、まとめを行った部会メンバー（藤本、小松、勝田）はビックリしたのが正直なところである。集中力をもって楽しくやった結果がみんなの達成感につながったのは本当によかった！

女性活躍推進部会 酒井 一江

ただし、インボイス制度開始から一定期間は、インボイス発行事業者以外の者からの課税仕入れであっても、仕入税額相当額の一定割合を仕入税額とみなして控除できる経過措置が設けられていま

す。（図4）

国税庁では、インボイス制度に関する特設サイトを設け制度に関する制度の概要等各種資料を掲載していますのでご利用ください。

インボイス制度特設サイト・相談窓口

国税庁ホームページのインボイス制度特設サイトでは、

- ①インボイス制度に関する税務相談チャットボット
- ②説明会の開催案内
- ③インボイス制度について解説した動画（国税庁動画チャンネル）
- ④インボイス制度に関する取扱通達やQ & Aなどを随時掲載しています。



特設サイト



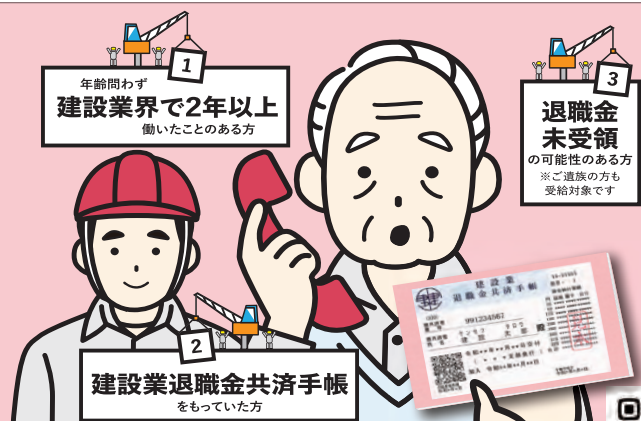
電話すると退職金をもらえる可能性があります。

①～③の条件を満たす方は、まずお電話でお問い合わせください。 ※条件を満たしていても受給できない場合がございます。

まずはお電話を
0120-867-186
通話料無料

●受付期間及び受付時間は、令和4年12月1日（木）～令和5年1月31日（火）の平日9:00～17:00（土日・祝日・年末年始を除く）となっております。●受付期間を過ぎますと不通となりますことをご承知ください。

けんたいきょう 独立行政法人 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部

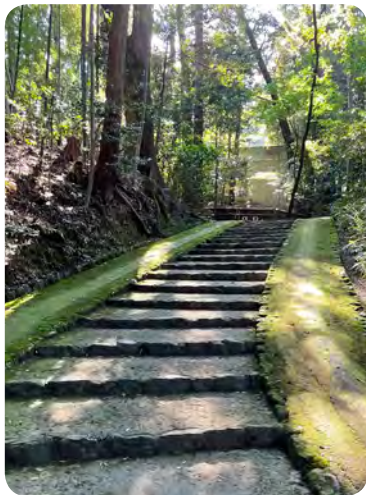


www.kentaikyo.tais yokukin.go.jp

建退共



ふるさと自慢

意外な京都通
デヴィッド・ボウイの愛したお寺

参道



正伝寺山門

突然ですが、みなさんはロックがお好きですか？今回は私が大好きな英国生まれのロックスター、デヴィッド・ボウイと絡めて地元京都の隠れた名所をご紹介します。

なぜボウイと京都？と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが。実はボウイは生前、公私で何度も京都を訪れていたそうです。実際に京都の街中で撮影されたボウイの写真が数多く残されています。

そんな彼には、とあるお気に入りのお寺がありました。

外国の方に人気のお寺といえば

どこでしょうか？世界中から観光客が訪れるお寺といえば、清水寺や金閣寺、龍安寺といった名前が思い浮かぶと思います。しかしボウイを魅了したのは、海外の方にはあまり知られていない、正伝寺というお寺でした。

京都市街北方、西賀茂の閑静な住宅街の外れに正伝寺の山門があります。山中のなだらかな上り坂の参道を抜けて、少し高い場所に本堂と方丈庭園があります。

本堂の縁側に腰を下ろすと、比叡山を借景とした枯山水庭園の見事な景色が広がります。中心市街地から



庭園

離れていることもあり、とても静かな場所となっています。

あのデヴィッド・ボウイはこの美しい

空間をこよなく愛したとされています。日本の焼酎CMに出演する際には、自らロケ地として選んだとされる逸話も残っているほどのです。

◆

他の有名なお寺とはまた少し趣を異にする“ボウイ好み”のお庭。皆さんも京都を訪れた際は、足を運んでみられてはいかがでしょうか。ボウイが愛した静寂を、ぜひ体感してみてください。

京都府支部 小島 一芳（株小島庭園工務所）

「緑地樹木剪定士」特例研修会

もれずにご参加を
特例措置は今年度限りです

2023年1月にも実施

日造協が2023年4月に創設する資格制度「緑地樹木剪定士」の特例研修会を8月に実施しましたが、2023年1月にも実施いたします。ぜひこの機会に受講ください。

「緑地樹木剪定士」特例研修会は、制度創設するまでの間、日造協正会員の企業に属する街路樹剪定士を対象に、研修内容を習得し、資格制度創設後に認定登録を行うことにより「緑地樹木剪定士」になることができる措置です。

研修会開始の1月11日(水)に、会員企業の代表メールアドレス宛に案内をお送りいたします。8月の特例研修会を受講された方は、今回受講の必要はございません。

1. 対象者

下記の①②のいずれにも該当する方

事務局の動き

【12月】

- 1(木) 運営会議
 - 登録造園基幹技能者講習(大阪)～12/2
- 5(月) 北陸地方整備局との意見交換会(新潟市)
 - 新潟農業・バイオ専門学校出前講座
- 6(火) 広報活動部会
- 7(木) 植栽基盤診断士認定委員会(試験部会)
- 8(木) 北海道総支部・支部との交流会(札幌市)
 - 街路樹剪定士認定委員会(試験部会)
- 12(月) 第3回造園施工管理技術検定委員会
- 13(火) 植栽基盤診断士認定委員会
 - 建設産業女性支援定着ネットワーク関東・甲信越ブロック意見交換会
- 15(木) 街路樹剪定士認定委員会
- 19(月) 臨時理事会(書面決議)
- 21(木) 近畿総支部・支部との交流会(大阪市)

【1月】

- 5(木) 新年挨拶廻り(国交省他)
 - 新年造園人の集い(中止)
- 16(月) 登録造園基幹技能者講習テキスト編集委員会
- 19(木) 沖縄総支部・支部との交流会(沖縄県)
 - 登録造園基幹技能者講習(北海道)～1/20
- 21(土) 全国造園デザインコンクール予備審査
- 22(日) 全国造園デザインコンクール審査会
- 25(火) 登録造園基幹技能者講習(東京)～1/26

【2月】

- 1(木) グリーンインフラ産業展2023(会期中にグリーンインフラ官民連携PF第4回シンポジウム開催)～2/3
- 2(木) 技術委員会(全国)グリーンインフラ産業展見学会含
- 8(木) 登録造園基幹技能者講習委員会(試験委員会)

① 日造協正会員の企業に所属する方

② 街路樹剪定士

2. 手続方法

以下の①、②の両方を行う(順不同)

① インターネットによる映像講義の受講

② 受講料の振込み

3. 研修期間

2023年1月11日(水)～2月10日(金)

4. 受講料: 5,500円(税込)

5. その他

・研修修了者には、制度創設後、登録認定手続き(有料)を経て資格証を発行します。

・「2019年度の公園緑地樹木管理士指導員研修会(関東甲信・近畿)」または「2021年度の公園・緑地樹木管理士移行研修(京都)」を受講された方は、今回の特例研修の手続き(受講・振込)の必要はございません。

9(木) 事業委員会(全国)

10(金) 運営会議

11(土) 全国造園デザインコンクール表彰式

15(木) 登録造園基幹技能者講習委員会

16(木) 街路樹剪定士指導員研修会&スキルアップ研修会～2/17

21(火) 技術委員会(造園技術フォーラム部会)

28(火) 資格制度委員会(全国)

委員会等の活動

●広報活動部会

11/1 日造協ニュース12月号～2023年3月号の内容及び新春座談会について審議

●UR都市機構との技術意見交換会

11/7 双方の事業に関する情報交換と働き方改革や建設DXについて意見交換

●植栽基盤整備ハンドブック等編集委員会

11/8 植栽基盤整備ハンドブックの改訂に向け、目次構成と内容について検討

●造園領域発展戦略委員会と戦略立案部会の合同会議
11/15 各部会の今期事業計画、日造協創立50周年記念事業や会員拡大プロジェクト、女性活躍推進について審議

●国際委員会

10/12 全国委員会を開催。山田委員長・當内委員の参加したAIPH総会およびフロリアード2022についての報告と、各委員・各支部での活動報告
11/29 2023年ドーハ国際園芸博覧会第1回運営委員会にオブザーバーとして藤吉専務の参加決定

●女性活躍推進部会

11/7 日本公園施設業協会、日本植木協会、ランドスケープコンサルタンツ協会、日本運動施設建設業協会へ女性活躍推進部会活動報告について訪問
●財政・運営部会
11/29 第4次中期計画(素案)について審議

【造園用フルハーネス型墜落制止用器具の販売】

日造協安全部会・群馬庚申園(株)ご提供の「造園用フルハーネス型墜落制止用器具」会員特別価格をご希望の方はURL(<http://shop.kousinen.com/>)よりお申し込みください。

編集後記 今日広報活動部会は寝不足での参加でした。結果は残念でしたが、感謝をありがとう。本年も日造協ニュースを読んで頂きましてありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。



娘よ大志を抱け

(株)南国緑地建設
青木智佐

小さいころから活発で、運動大好きな娘はマラソン・水泳・相撲に空手と色々なスポーツに興味を持ちチャレンジをしてきました。

休日は、できればミノムシのように家の中でじっとして過ごしたい…そんな私とは真逆の娘との生活の中で、躊躇もせず色々な事に興味を持ち、チャレンジをする姿に人として学ぶところが沢山あります。

県主催のパスウェイシステム事業に参加した時、娘は人気競技にばかり興味を持っていました。そこへ、白いユニフォームにマスク姿、それと長い剣を持った1人の男の子から、声が掛かりました。「今、県内に女性選手はいません。今から頑張って選手になれば、県大会では必ず優勝します。」

そんな甘い誘い文句に、お調子者の娘は大きな野望を抱き、1年生から始めていた空手道に別れを告げ、県の女性フェンサー復活を目指して練習を始めたのが今年の冬です。



先日、初めての試合に愛媛県まで行ってきました。結果は惨敗でした。娘の野望は、オリンピックに出場しテレビに出て大好きな俳優さんに会い結婚することだそうです。果たして野望の実現は可能なのでしょうか？

すべてが初めてづくしの状況の中、臆する事無く周囲と交わり新しい情報を吸収して成長する姿をみながら、私もあと少し若ければ、色んな事にチャレンジしてみたいな～と羨ましさを感じてしまいました。

大きな野望を抱く娘には是非とも大志を抱いて一步一步前へ進んでもらいたいと思っています。今後の成長が楽しみです。

神棚を豪華に飾るしめ縄で
明るいい一年の願いを込める

米どころ越後の縁起物
大黒メ(だいこくじめ)

しめ縄からの下げわらは雨に、紙垂は雷に見立てています。米どころの特徴として、しめ縄の上部には稲穂を取り付け、五穀豊穡を祈願する人々の願いを表しています



神社で使うばらばらもご用意できます
お気軽にお問い合わせください

私たちはまごころ企業であり続けます

うすいのうちくさん
有限会社 臼井農畜産

商品の詳細は弊社オンラインストアから！
<https://www.usui-nouchikusan.com>

大黒メ 4尺 (約120cm)

大黒メ 3.5尺 (約105cm)

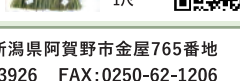
大黒メ 3尺 (約90cm)

大黒メ 2.5尺 (約75cm)

大黒メ 2尺 (約60cm)

大黒メ 1.5尺 (約45cm)

大黒メ 1尺 (約30cm)



〒959-1944 新潟県阿賀野市金屋765番地

TEL: 0250-62-3926 FAX: 0250-62-1206

臼井農畜産HP

<https://www.usui-niigata.co.jp/>

☎: usui@usui-suibara.co.jp

